Asymptotic distributions of the number of zeros of random polynomials in Hayes equivalence class over a finite field

Jason Z. Gao School of Mathematics and Statistics Carleton University Ottawa, Ontario K1S5B6 Canada

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ■ ●の00

- ▶  $\mathbb{F}_q$  denotes the finite field with q elements, q is a power of a prime p, and  $\mathbb{F}_q^* = \mathbb{F}_q \setminus \{0\}$ .
- $\mathbb{F}_q[x]$  denotes the set of polynomials with coefficients in  $\mathbb{F}_q$ .

- $\deg(f)$  denotes the degree of the polynomial f.
- $\mathcal{M}$  denotes the set of monic polynomials in  $\mathbb{F}_q[x]$ ,  $\mathcal{M}_j := \{ f \in \mathcal{M} : \deg(f) = j \}.$

- ▶  $\mathbb{F}_q$  denotes the finite field with q elements, q is a power of a prime p, and  $\mathbb{F}_q^* = \mathbb{F}_q \setminus \{0\}$ .
- ▶  $\mathbb{F}_q[x]$  denotes the set of polynomials with coefficients in  $\mathbb{F}_q$ .
- $\deg(f)$  denotes the degree of the polynomial f.
- $\mathcal{M}$  denotes the set of monic polynomials in  $\mathbb{F}_q[x]$ ,  $\mathcal{M}_j := \{ f \in \mathcal{M} : \deg(f) = j \}.$
- For  $f \in \mathcal{M}_d$ ,  $\hat{f} = x^d f(1/x)$  is called the *reciprocal* of f.

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

- ► F<sub>q</sub> denotes the finite field with q elements, q is a power of a prime p, and F<sup>\*</sup><sub>q</sub> = F<sub>q</sub> \ {0}.
- ▶  $\mathbb{F}_q[x]$  denotes the set of polynomials with coefficients in  $\mathbb{F}_q$ .
- $\deg(f)$  denotes the degree of the polynomial f.
- $\mathcal{M}$  denotes the set of monic polynomials in  $\mathbb{F}_q[x]$ ,  $\mathcal{M}_j := \{ f \in \mathcal{M} : \deg(f) = j \}.$

For  $f \in \mathcal{M}_d$ ,  $\hat{f} = x^d f(1/x)$  is called the *reciprocal* of f.

For a non-negative integer  $\ell$  and  $Q \in \mathcal{M}_t$ , two polynomials  $f, g \in \mathcal{M}$  are *Hayes equivalent* with respect to  $\ell$  and Q if gcd(f, Q) = gcd(g, Q) = 1 and

$$\hat{f}(x) \equiv \hat{g}(x) \pmod{x^{\ell+1}},$$
(1)
$$f(x) \equiv g(x) \pmod{Q}.$$
(2)

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Condition (1) says that f and g have the same  $\ell$  *leading coefficients*, that is,

$$\left[x^{\deg(f)-j}\right]f(x) = \left[x^{\deg(g)-j}\right]g(x), \quad 1 \le j \le \ell.$$

▲□▶▲圖▶▲≧▶▲≧▶ ≧ めへぐ

Condition (1) says that f and g have the same  $\ell$  *leading coefficients*, that is,

$$\left[x^{\deg(f)-j}\right]f(x) = \left[x^{\deg(g)-j}\right]g(x), \quad 1 \le j \le \ell.$$

The following two special cases are particularly interesting.
(a) Q = 1. In this case, condition (2) is null, and Hayes equivalence is defined by the ℓ leading coefficients.
(b) Q = x<sup>t</sup> for some t > 0. In this case, condition (2) says that f and q have the same t ending coefficients, that is

$$\left[x^{j}\right]f(x) = \left[x^{j}\right]g(x), \quad 0 \le j \le t-1.$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

# The Hayes group

Let  $\mathcal{E}^{\ell,Q}$  denote the set of all Hayes equivalence classes with respect to  $\ell, Q$ , and let  $\langle f \rangle$  denote the equivalence class represented by a polynomial  $f \in \mathcal{M}$ . It is known [Hayes 65] that  $\mathcal{E}^{\ell,Q}$  is a group under the operation  $\langle f \rangle \langle g \rangle = \langle fg \rangle$ .

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

# The Hayes group

Let  $\mathcal{E}^{\ell,Q}$  denote the set of all Hayes equivalence classes with respect to  $\ell, Q$ , and let  $\langle f \rangle$  denote the equivalence class represented by a polynomial  $f \in \mathcal{M}$ . It is known [Hayes 65] that  $\mathcal{E}^{\ell,Q}$  is a group under the operation  $\langle f \rangle \langle g \rangle = \langle fg \rangle$ . It is also known that

$$\begin{aligned} \mathcal{E}^{\ell,Q} &\cong \mathcal{E}^{\ell,1} \times \mathcal{E}^{0,Q}, \\ |\mathcal{E}^{\ell,Q}| &= q^{\ell} \Phi_t(Q), \text{ where } \Phi_j(Q) := |\{f \in \mathcal{M}_j : \gcd(f,Q) = 1\}|. \end{aligned}$$

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ■ ●の00

# The Hayes group

Let  $\mathcal{E}^{\ell,Q}$  denote the set of all Hayes equivalence classes with respect to  $\ell, Q$ , and let  $\langle f \rangle$  denote the equivalence class represented by a polynomial  $f \in \mathcal{M}$ . It is known [Hayes 65] that  $\mathcal{E}^{\ell,Q}$  is a group under the operation  $\langle f \rangle \langle g \rangle = \langle fg \rangle$ . It is also known that

$$\mathcal{E}^{\ell,Q} \cong \mathcal{E}^{\ell,1} \times \mathcal{E}^{0,Q},$$
$$|\mathcal{E}^{\ell,Q}| = q^{\ell} \Phi_t(Q), \text{ where } \Phi_j(Q) := |\{f \in \mathcal{M}_j : \gcd(f,Q) = 1\}|.$$

We shall use lverson's bracket  $\llbracket P \rrbracket$  which has value 1 if the predicate P is true and 0 otherwise.

Let  $\mathcal{M}_k(\varepsilon)$  denote the set of polynomials in  $\mathcal{M}$  which have degree  $k + t + \ell$  and are equivalent to  $\varepsilon$ . It is known that  $|\mathcal{M}_k(\varepsilon)| = q^k$ .

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ■ ●の00

Let  $\mathcal{M}_k(\varepsilon)$  denote the set of polynomials in  $\mathcal{M}$  which have degree  $k + t + \ell$  and are equivalent to  $\varepsilon$ . It is known that  $|\mathcal{M}_k(\varepsilon)| = q^k$ . Given  $D \subseteq \mathbb{F}_q$  and  $\varepsilon \in \mathcal{E}^{\ell,Q}$ , let  $Y_k(\varepsilon)$  be the number of zeros in D of a random polynomial  $f \in \mathcal{M}_k(\varepsilon)$  (under uniform distribution). Some known work about the distribution of  $Y_k(\varepsilon)$ :

For  $D = \mathbb{F}_q$  and for all polynomials, that is,  $\ell = 0, Q = 1$ . [Knopfmacher-Knopfmacher 90]

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Let  $\mathcal{M}_k(\varepsilon)$  denote the set of polynomials in  $\mathcal{M}$  which have degree  $k + t + \ell$  and are equivalent to  $\varepsilon$ . It is known that  $|\mathcal{M}_k(\varepsilon)| = q^k$ . Given  $D \subseteq \mathbb{F}_q$  and  $\varepsilon \in \mathcal{E}^{\ell,Q}$ , let  $Y_k(\varepsilon)$  be the number of zeros in D of a random polynomial  $f \in \mathcal{M}_k(\varepsilon)$  (under uniform distribution). Some known work about the distribution of  $Y_k(\varepsilon)$ :

- For  $D = \mathbb{F}_q$  and for all polynomials, that is,  $\ell = 0, Q = 1$ . [Knopfmacher-Knopfmacher 90]
- ► For polynomials with given leading coefficients, i.e., l ≥ 1, Q = 1. This is related to the distance distribution of Reed-Solomon code. [Zhou-Wang-Wang 17, Li-Wan 20, Gao-Li 23]

Let  $\mathcal{M}_k(\varepsilon)$  denote the set of polynomials in  $\mathcal{M}$  which have degree  $k + t + \ell$  and are equivalent to  $\varepsilon$ . It is known that  $|\mathcal{M}_k(\varepsilon)| = q^k$ . Given  $D \subseteq \mathbb{F}_q$  and  $\varepsilon \in \mathcal{E}^{\ell,Q}$ , let  $Y_k(\varepsilon)$  be the number of zeros in D of a random polynomial  $f \in \mathcal{M}_k(\varepsilon)$  (under uniform distribution). Some known work about the distribution of  $Y_k(\varepsilon)$ :

- For  $D = \mathbb{F}_q$  and for all polynomials, that is,  $\ell = 0, Q = 1$ . [Knopfmacher-Knopfmacher 90]
- ► For polynomials with given leading coefficients, i.e., l ≥ 1, Q = 1. This is related to the distance distribution of Reed-Solomon code. [Zhou-Wang-Wang 17, Li-Wan 20, Gao-Li 23]

Since gcd(f,Q) = 1, we will assume  $D \subseteq \{x \in \mathbb{F}_q : Q(x) \neq 0\}$ , and set n := |D|.

#### Asymptotic distribution of $Y_k(\varepsilon)$ Theorem 1 Let $Q \in \mathcal{M}_t$ and $\varepsilon \in \mathcal{E}^{\ell,Q}$ . (a) As $k - r \to \infty$ , we have

$$\mathbb{P}(Y_k(\varepsilon) = r) = \binom{n}{r} \left(\frac{1}{q}\right)^r \left(1 - \frac{1}{q}\right)^{n-r} (1 + o(1)).$$

(b) As  $n, k - r \to \infty$  and for  $r = o(\sqrt{n})$ , we have

$$\mathbb{P}(Y_k(\varepsilon) = r) \sim e^{-n/q} \frac{1}{r!} \left(\frac{n}{q}\right)^r$$

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ □ のQで

#### Asymptotic distribution of $Y_k(\varepsilon)$ Theorem 1 Let $Q \in \mathcal{M}_t$ and $\varepsilon \in \mathcal{E}^{\ell,Q}$ . (a) As $k - r \to \infty$ , we have

$$\mathbb{P}(Y_k(\varepsilon) = r) = \binom{n}{r} \left(\frac{1}{q}\right)^r \left(1 - \frac{1}{q}\right)^{n-r} (1 + o(1)).$$

(b) As  $n, k - r \to \infty$  and for  $r = o(\sqrt{n})$ , we have

$$\mathbb{P}(Y_k(\varepsilon) = r) \sim e^{-n/q} \frac{1}{r!} \left(\frac{n}{q}\right)^r$$

٠

Define 
$$\mu_m(r):=\sum_{j=0}^m (-1)^j \binom{n-r}{j} q^{-j}.$$
 We note

$$\left|\mu_m(r) - \left(1 - \frac{1}{q}\right)^{n-r}\right| \le \binom{n-r}{m+1} q^{-(m+1)} \le \frac{1}{(m+1)!}.$$

#### Asymptotics for large r

**Theorem 2** Let  $\varepsilon \in \mathcal{E}^{\ell,Q}$  and  $D = \{x \in \mathbb{F}_q : Q(x) \neq 0\}$ . Suppose either  $\ell \geq 1$  or  $\ell = 0, Q = x^t$ . Then, uniformly for  $0 \leq r \leq k + t + \ell$ , as  $k \to \infty$ , we have

$$\mathbb{P}(Y_k = r) \sim \mu_{k+t+\ell-r}(r) \binom{n}{r} q^{-r},$$

provided that either of the following conditions holds: (a) there are constants  $c,c'\in(0,1)$  such that  $t+\ell\leq c'\sqrt{n},$   $k\leq cn$  and

$$\frac{p-1}{p}c\ln\frac{1}{c} + (1-c)\ln\frac{1}{1-c} - \frac{1+c}{p}\ln(1+c) > c'\ln(2p).$$

(b) there are constants  $c, c' \in (0, 1)$  such that  $t + \ell \leq c'\sqrt{n}$ ,  $k \leq cn, p \geq c/c' \geq 1$  and  $(1 - c) \ln \frac{1}{1 - c} > c' \ln \frac{1}{c'}$ .

・ロト 4 酉 ト 4 重 ト 4 国 ト 4 回 ト

## Outline of the proofs

It is convenient to define  $\langle f \rangle = 0$  when  $\gcd(f,Q) \neq 1.$  Let

$$r(f) := |\{x \in D : f(x) = 0\}|,\$$

and consider the following generating function:

$$G(z, u) = \sum_{f \in \mathcal{M}} \langle f \rangle z^{\deg(f)} u^{r(f)},$$

◆□▶ ◆□▶ ◆三▶ ◆三▶ 三三 のへぐ

#### Outline of the proofs

It is convenient to define  $\langle f \rangle = 0$  when  $gcd(f,Q) \neq 1$ . Let

$$r(f) := |\{x \in D : f(x) = 0\}|,\$$

and consider the following generating function:

$$G(z, u) = \sum_{f \in \mathcal{M}} \langle f \rangle z^{\deg(f)} u^{r(f)},$$

The standard generating function argument gives

$$G(z,u) = \frac{1}{1-qz} z^{t+\ell} (1+(u-1)z)^n \sum_{\varepsilon \in \mathcal{E}^{\ell,Q}} \varepsilon + \left(\sum_{j=0}^{t+\ell-1} z^j \sum_{g \in \mathcal{M}_j} \langle g \rangle \right) \prod_{\alpha \in D} \left( \langle 1 \rangle + (u-1)z \langle x - \alpha \rangle \right).$$

◆□▶ ◆□▶ ◆ 臣▶ ◆ 臣▶ 三臣 - ∽ � � �

#### Generating function and moments

Let  $D_j$  be the set of all *j*-subsets of D, and

$$W_{j}(\varepsilon) = \sum_{g \in \mathcal{M}_{k+t+\ell-j}} \sum_{S \in D_{j}} \left[ \langle g \rangle \prod_{\alpha \in S} \langle x - \alpha \rangle = \varepsilon \right] .$$
 (3)

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三三 - のへぐ

# Generating function and moments

Let  $D_j$  be the set of all *j*-subsets of D, and

$$W_{j}(\varepsilon) = \sum_{g \in \mathcal{M}_{k+t+\ell-j}} \sum_{S \in D_{j}} \left[ \langle g \rangle \prod_{\alpha \in S} \langle x - \alpha \rangle = \varepsilon \right] .$$
 (3)

#### **Proposition 1**

$$\begin{bmatrix} z^{k+t+\ell} \varepsilon \end{bmatrix} G(z,u) = \sum_{j=0}^{k} q^{k-j} \binom{n}{j} (u-1)^{j} + \sum_{j=k+1}^{k+t+\ell} W_{j}(\varepsilon) (u-1)^{j}, \\ \mathbb{E}\left(\binom{Y_{k}(\varepsilon)}{j}\right) = \llbracket j \leq k \rrbracket \binom{n}{j} q^{-j} \\+ \llbracket k+1 \leq j \leq k+t+\ell \rrbracket q^{-k} W_{j}(\varepsilon).$$

◆□▶ ◆□▶ ◆三▶ ◆三▶ ◆□ ◆ ◆○◆

# Generating function and moments

Let  $D_j$  be the set of all *j*-subsets of D, and

$$W_{j}(\varepsilon) = \sum_{g \in \mathcal{M}_{k+t+\ell-j}} \sum_{S \in D_{j}} \left[ \langle g \rangle \prod_{\alpha \in S} \langle x - \alpha \rangle = \varepsilon \right] .$$
 (3)

#### **Proposition 1**

$$\begin{bmatrix} z^{k+t+\ell} \varepsilon \end{bmatrix} G(z,u) = \sum_{j=0}^{k} q^{k-j} \binom{n}{j} (u-1)^{j} + \sum_{j=k+1}^{k+t+\ell} W_{j}(\varepsilon) (u-1)^{j}, \\ \mathbb{E}\left(\binom{Y_{k}(\varepsilon)}{j}\right) = \llbracket j \leq k \rrbracket \binom{n}{j} q^{-j} \\+ \llbracket k+1 \leq j \leq k+t+\ell \rrbracket q^{-k} W_{j}(\varepsilon).$$

◆□▶ ◆□▶ ◆三▶ ◆三▶ ◆□ ◆ ◆○◆

## Sieve formula and Bonferroni inequalities

**Sieve formula** Let Y be any random variable which takes non-negative integer values  $0, 1, \ldots, M$ . We have

$$\mathbb{P}(Y=r) = \sum_{j=r}^{M} (-1)^{j+r} \binom{j}{r} \mathbb{E}\left(\binom{Y}{j}\right).$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三 のへぐ

#### Sieve formula and Bonferroni inequalities

**Sieve formula** Let Y be any random variable which takes non-negative integer values  $0, 1, \ldots, M$ . We have

$$\mathbb{P}(Y=r) = \sum_{j=r}^{M} (-1)^{j+r} \binom{j}{r} \mathbb{E}\left(\binom{Y}{j}\right).$$

Moreover, for each  $r \leq m \leq M$ , we have

$$\left| \mathbb{P}(Y=r) - \sum_{j=r}^{m-1} (-1)^{j+r} \binom{j}{r} \mathbb{E}\left(\binom{Y}{j}\right) \right| \le \binom{m}{r} \mathbb{E}\left(\binom{Y}{m}\right).$$

# Sieve formula and Bonferroni inequalities

**Sieve formula** Let Y be any random variable which takes non-negative integer values  $0, 1, \ldots, M$ . We have

$$\mathbb{P}(Y=r) = \sum_{j=r}^{M} (-1)^{j+r} \binom{j}{r} \mathbb{E}\left(\binom{Y}{j}\right)$$

Moreover, for each  $r \leq m \leq M$ , we have

$$\left|\mathbb{P}(Y=r) - \sum_{j=r}^{m-1} (-1)^{j+r} \binom{j}{r} \mathbb{E}\left(\binom{Y}{j}\right)\right| \le \binom{m}{r} \mathbb{E}\left(\binom{Y}{m}\right).$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

This and Proposition 1 immediately give Theorem 1 by choosing m = k.

# The function $A_j(a, b)$ and its bounds Define

$$A_{j}(a,b) = [z^{j}] \left( (1-z)^{-ab} (1-z^{p})^{-a(1-b)/p} \right)$$
$$= \sum_{0 \le i \le j/p} {ab+j-ip-1 \choose j-ip} {a(1-b)/p+i-1 \choose i}.$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三三 - のへぐ

#### The function $A_j(a, b)$ and its bounds Define

$$A_{j}(a,b) = [z^{j}] \left( (1-z)^{-ab} (1-z^{p})^{-a(1-b)/p} \right)$$
$$= \sum_{0 \le i \le j/p} {ab+j-ip-1 \choose j-ip} {a(1-b)/p+i-1 \choose i}.$$

**Proposition 3** Let  $b \in (0,1]$  and a > 0. Then (a) For all p > 0, we have

$$\ln A_j(a,b) \le \frac{j}{p} \ln \frac{a+j}{j} + \frac{a(1-b)}{p} \ln \frac{a+j}{a} + ab \ln(2p),$$

(b) For  $p \ge c_j/b \ge 1$ , we have

$$\ln A_j(a,b) \le j \ln \frac{ab+j}{j} + ab \ln \frac{ab+j}{ab} + \frac{a \ln 4}{p} 2^{-pab/j}.$$

#### Estimate for $W_i(\varepsilon)$ using Weil's bound

**Proposition 2** Let  $\varepsilon \in \mathcal{E}$ ,  $k + 1 \leq j \leq k + t + \ell$ ,  $\gamma := \min\{1, (t + \ell - 1)\sqrt{q}/n\}$ , and  $D = \{\alpha \in \mathbb{F}_q : Q(\alpha) \neq 0\}$ . Suppose  $\ell \geq 1$ . Then

$$\left| W_j(\varepsilon) - \frac{\Phi_{k+t+\ell-j}(Q)}{\Phi_t(Q)} \binom{n}{j} q^{-\ell} \right|$$
  
 
$$\leq \frac{|\mathcal{E}^{\ell,Q}| - 1}{|\mathcal{E}^{\ell,Q}|} \binom{t+\ell-1}{t+\ell+k-j} q^{(t+\ell+k-j)/2} A_j(n,\gamma).$$

▲ロ ▶ ▲周 ▶ ▲ 国 ▶ ▲ 国 ▶ ● の Q @

#### Estimate for $W_i(\varepsilon)$ using Weil's bound

**Proposition 2** Let  $\varepsilon \in \mathcal{E}$ ,  $k + 1 \leq j \leq k + t + \ell$ ,  $\gamma := \min\{1, (t + \ell - 1)\sqrt{q}/n\}$ , and  $D = \{\alpha \in \mathbb{F}_q : Q(\alpha) \neq 0\}$ . Suppose  $\ell \geq 1$ . Then

$$\left| W_j(\varepsilon) - \frac{\Phi_{k+t+\ell-j}(Q)}{\Phi_t(Q)} \binom{n}{j} q^{-\ell} \right|$$
  
 
$$\leq \frac{|\mathcal{E}^{\ell,Q}| - 1}{|\mathcal{E}^{\ell,Q}|} \binom{t+\ell-1}{t+\ell+k-j} q^{(t+\ell+k-j)/2} A_j(n,\gamma).$$

The proof uses *characters*  $\chi$  over  $\mathcal{E}^{\ell,Q}$ :

$$W_j(\varepsilon) = \frac{1}{|\mathcal{E}^{\ell,Q}|} \sum_{\chi} \chi(\varepsilon^{-1}) \left( \sum_{g \in \mathcal{M}_{k+t+\ell-j}} \chi(g) \right) \sum_{S \in D_j} \prod_{\alpha \in S} \chi(x-\alpha),$$

◆□ ▶ ◆□ ▶ ◆ □ ▶ ◆ □ ▶ ○ □ ○ ○ ○ ○

# Estimate for $W_j(\varepsilon)$ using Weil's bound

**Proposition 2** Let  $\varepsilon \in \mathcal{E}$ ,  $k + 1 \leq j \leq k + t + \ell$ ,  $\gamma := \min\{1, (t + \ell - 1)\sqrt{q}/n\}$ , and  $D = \{\alpha \in \mathbb{F}_q : Q(\alpha) \neq 0\}$ . Suppose  $\ell \geq 1$ . Then

$$\left| W_{j}(\varepsilon) - \frac{\Phi_{k+t+\ell-j}(Q)}{\Phi_{t}(Q)} \binom{n}{j} q^{-\ell} \right|$$
  
 
$$\leq \frac{|\mathcal{E}^{\ell,Q}| - 1}{|\mathcal{E}^{\ell,Q}|} \binom{t+\ell-1}{t+\ell+k-j} q^{(t+\ell+k-j)/2} A_{j}(n,\gamma).$$

The proof uses *characters*  $\chi$  over  $\mathcal{E}^{\ell,Q}$ :

$$W_j(\varepsilon) = \frac{1}{|\mathcal{E}^{\ell,Q}|} \sum_{\chi} \chi(\varepsilon^{-1}) \left( \sum_{g \in \mathcal{M}_{k+t+\ell-j}} \chi(g) \right) \sum_{S \in D_j} \prod_{\alpha \in S} \chi(x-\alpha),$$

Weil's bound for character sums, and and Li-Wan's "coordinate-sieve" formula.

#### Weil's bound

Weil's bound: for each  $\chi \neq 1$  and  $d \leq t + \ell - 1$ , we have

$$\left|\sum_{g \in \mathcal{M}_d} \chi(g)\right| \le \binom{t+\ell-1}{d} q^{d/2}.$$

#### Weil's bound

Weil's bound: for each  $\chi \neq 1$  and  $d \leq t + \ell - 1$ , we have

$$\left|\sum_{g\in\mathcal{M}_d}\chi(g)\right| \le \binom{t+\ell-1}{d}q^{d/2}.$$

The condition  $\ell \ge 1$  implies  $\chi^i \ne 1$  when  $p \nmid i$ . This together with the condition  $D = \{\alpha \in \mathbb{F}_q : Q(\alpha) \ne 0\}$  give

$$\left|\sum_{\alpha \in D} \chi^{i}(x - \alpha)\right| \leq \gamma n. \qquad (p \nmid i) \qquad (4)$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Theorem 2 holds for those D satisfying (4).

#### Coordinate-sieve formula

Let  $\overline{D}^j := \{(x_1, \ldots, x_j) : x_i \in D \text{ are all distinct}\}$  and  $c_i(\tau)$  be the number of cycles of length i in a permutation  $\tau$  of j elements. Define  $l(\tau) = \sum_i c_i, \quad l' = \sum_{i, p \nmid i} c_i.$ 

#### Coordinate-sieve formula

Let  $\overline{D}^j := \{(x_1, \dots, x_j) : x_i \in D \text{ are all distinct}\}$  and  $c_i(\tau)$  be the number of cycles of length i in a permutation  $\tau$  of j elements. Define  $l(\tau) = \sum_i c_i, \quad l' = \sum_{i, p \nmid i} c_i.$ 

Li-Wan's "coordinate-sieve" formula gives



Estimate for  $\Phi_j(Q)$ Recall  $\Phi_j(Q) := |\{f \in \mathcal{M}_j : \gcd(f, Q) = 1\}|.$ 

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三三 - のへぐ

# Estimate for $\Phi_j(Q)$

Recall  $\Phi_j(Q) := |\{f \in \mathcal{M}_j : \gcd(f, Q) = 1\}|$ . Let  $\{P_i : i \in I\}$  be the set of distinct irreducible factors of Q, where  $P_i \in \mathcal{M}_{d_i}$ . Then the sieve formula gives

$$\Phi_j(Q) = \sum_{S \subseteq I} (-1)^{|S|} \left[ \left[ \sum_{i \in S} d_i \le j \right] q^{j - \sum_{i \in S} d_i}, q^j \left( 1 - \sum_{i \in I} q^{-d_i} \right) \le \Phi_j(Q) \le q^j.$$

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□ ● ● ●

# Estimate for $\Phi_j(Q)$

Recall  $\Phi_j(Q) := |\{f \in \mathcal{M}_j : \gcd(f, Q) = 1\}|$ . Let  $\{P_i : i \in I\}$  be the set of distinct irreducible factors of Q, where  $P_i \in \mathcal{M}_{d_i}$ . Then the sieve formula gives

$$\Phi_j(Q) = \sum_{S \subseteq I} (-1)^{|S|} \left[ \left[ \sum_{i \in S} d_i \le j \right] q^{j - \sum_{i \in S} d_i}, q^j \left( 1 - \sum_{i \in I} q^{-d_i} \right) \le \Phi_j(Q) \le q^j.$$

We note

$$|I| \le \sum_{i \in I} d_i \le t \le \sqrt{n},$$
  
$$\Phi_j(Q) = q^j \left(1 + O\left(\sqrt{n}/q\right)\right).$$

Theorem 2 follows from Propositions 1-3.

# Thanks. Questions?

▲□▶▲圖▶▲≣▶▲≣▶ ≣ のQ@